



4

# “強み”は全国にアピールすべし



メディアから直接取材依頼が届く!

プレスリリースを活用し、選ばれる事業所に

プレスリリースとは、新聞などの報道機関に向けて自ら情報提供を行うことです。提供後は、報道機関が新聞やネットニュースなどで紹介してくれるため、事業所は費用をかけず、広く情報発信ができます。報道機関による発信は確かな情報として信頼が得られやすく、利用者増につながっています。

## ユニークな敬老会の企画をプレスリリース

情報提供：社会福祉法人桑名市社会福祉協議会  
長島デイサービスセンターほほえみ様(三重県桑名市)

事業所と地元ゆかりの企業がコラボして行った敬老会のイベント企画をプレスリリースしています。

### 過去の例

- 吉野家一号店が、地元・桑名藩江戸下屋敷跡にあったご縁から実現した、牛井チェーン・吉野家様からの「きざみ・やわかタイプ」の牛井」の振る舞い
- あんぱんの考案者・木村安兵衛氏が桑名藩に仕えていたことから実現した、木村屋總本店様からの「酒種あんぱん」の寄贈



↓ 地元の新聞社から取材を受ける



↓ 地元新聞に敬老会のイベントの様子が掲載される



↓ 地元の医療機関・福祉事業所向けのフリーペーパーに掲載される

「楽しそうなイベントに参加したいからデイを利用したい」という問い合わせが増える



報道機関からの取材依頼に対して事前に以下のような「Q&A」を送り、取材をするか検討してもらっています。取材する側がどんな情報を求めているか、どんな内容が参考となるかを考慮してQ&Aを作成し、来所しなくても写真の提供が可能であることなども伝えています。

96 社会福祉法人桑名市社会福祉協議会  
長島デイサービスセンターほほえみ  
敬老会『吉野家イベント』に関するQ&A  
KUWANA city council of social welfare

～株式会社吉野家様・株式会社日本吉野家様よりの牛井ご寄付に関するQ&A～

○どうしてこのようなイベントを敬老会で行おうと考えたのか?

令和2年4月に長島デイサービスセンターほほえみの管理者に就任し、毎年、敬老会を盛大に開催していることを知り、何か企画できないかと考えました。  
ご利用者に楽しいサプライズ、良い意味での刺激を感じてもらうことで、喜びや生きがいにつなげていただきたいと思いますと考えて企画しています。

○これまでどのようなイベントを開催したのか?

令和2年度は、長島デイサービスセンターほほえみがほほ日本一低い場所(標高マイナス1.2m)にあることに気づき、日本一高い場所(標高1159.3m)にあるデイサービスである長野県川上村の川上村社会福祉協議会デイサービス様と交流しました。  
長島は堤防に囲まれた輪中にあり、水面下に位置していますが、最も高いデイサービスは1160.5m高い場所にあることにご利用者は驚いていました。桑名市社協からは木曾三川で採れる桑名海苔、川上村社協からは特産のレタスなどの高原野菜を頂戴し、お互いの昼食に提供することで、実際に味覚でも驚きを感じていただきました。聞くこと、知ることだけではなく、実際に舌で味わってもらうことは多くのご利用者にも好評でたくさん笑顔を見ることができました。この成功体験から味覚に訴えるイベントを毎年続けていきます。  
令和3年度は、銀座に本店を置く株式会社木村屋總本店様よりあんぱんをご寄付いただき、ご利用者に食べていただきました。実は、あんぱんの考案者で同社創業者である木村安兵衛氏は桑名藩出身の人物ということを知り、郷土史研究を趣味としていることから知っていましたが、これをご縁にできないかと連絡したところ快諾いただき、一週間の間、毎日異なる味のあんぱんを届けていただきました。明治天皇も大好物だったというあんぱんをご利用者はとても喜んでいただきました。

○イベントで大切にしていることは何か?

大切にしていることは桑名の「ご縁」と「意外性」です。輪中にある長島が水面下にあることは当たり前なのに、日本一高いデイサービスは1km以上高いところにある、あの銀座木村屋さんや吉野家さんが桑名と関係していた、といった意外性を伝えることで楽しみや喜びを感じてもらいたいと考えています。驚く、食べる、笑う、という三段階を経験していただくことで、ご利用者さんにこれからも長く穏やかに過ごしていただきたいと考えています。

○吉野家イベントを企画したきっかけは?

平成21年に趣味の郷土史研究から、桑名藩の江戸下屋敷(えどしもやしき)の跡地を見学に行ったときに驚きました。桑名藩江戸下屋敷は当時、築地市場(東京都中央区)にありましたが、市場の敷地内にある水神社(すいじんしゃ)に由来を書いた記念銘板がありました。なんと水神社の隣には吉野家一号店があったのです。調べてみると、吉野家は日本橋の魚市場で創業しましたが、関東大震災によって市場が築地の桑名藩江戸下屋敷跡地に移転することとなり、吉野家も一緒に移転しました。それ以来、市場が豊洲に移転するまでおよそ百年の間、吉野家一号店は桑名藩江戸下屋敷跡地で営業を続けました。そのようなご縁から、今年4月14日に連絡をしたところ、「全面的に協力します」と快諾いただき、今回のイベント実現につながりました。中日本吉野家様、吉野家本社様のみならず、地元桑名市の長島店長にもお越しいただけると聞いて、こちらが驚くとともに感謝の気持ちいっぱいでした。

社会福祉法人桑名市社会福祉協議会  
長島デイサービスセンターほほえみ  
管理者 西村 健二  
〒511-1122 三重県桑名市長島町松ヶ島66番地  
TEL 0594-41-1022 FAX 0594-41-1250



## プレスリリースの流れ

### 1. 発信してもらいたい情報を選ぶ

提供しているサービスや特色ある取り組みの中から、地域に発信する価値のある情報を選ぶ

### 2. 情報を提供する

資料を作成し、自治体内の記者クラブに持参。または、電子メールで報道機関やプレスリリース配信サービスの企業へ送る。また、担当者が分かっている場合は直接電話連絡する

### 3. 報道機関から取材を受ける

資料が報道機関の目に留まった場合、新聞やウェブニュースなどで、イベントの情報が紹介される

現場では、まずは何をプレスリリースできるか考案し、要点を分かりやすくまとめ、写真付きの資料を作成する



プレスリリースは1回きりにしない! 定期的に行って認知度UP!